



オオタカは、カラスくらいの大きさのワシやタカの仲間で、背中は青灰色、おなかは白くて細かい焦茶色の“しましま”があります。

人里近くの森に住み、鳥などを食べています。数が少ないので、国や県によって保護されている鳥です。

オオタカが住めるところは、健康な自然が残されているので、人にとっても豊かな暮らしが出来る場所です。この入間にも、オオタカが住んでいると思われています。



オオタカを 見かけませんでしたか？

防衛省の計画で入間の自然が今、危機に！ 私たちと未来の子どもたちのために、森を守ろう！

東町に広がる東京ドーム6個分もの広さの森を切り倒し、“災害対処拠点”という名まえで、防衛省が自衛隊の基地を広げようとしています。悲しい事に、入間市の市長は、この森を切り倒してもかまわないと考えています。

けれどもここは、彩の森公園や家政大学の林、駅前の跡地、霞川、加治丘陵へと緑をつなげる森の一つで、沢山のいのちを育み、きれいな空気を生み出し、また飛行機が飛ぶ騒音を防ぐ役割をするなど、みんなの暮らしを豊かにする役目を果たしてきました。ここにオオタカが住んでいたとしても不思議はありません。

私たちはこの森を、鍵をかけみんなを閉め出す訓練地ではなく、ともに使える所にしたいと思っています。みなさんも、新しい楽しい場所を私たちと一緒に考え、育てていきませんか？

もしオオタカを見かけたら、ぜひ教えてください！
①どこで ②いつ 見かけたか？

〈連絡先〉

平和の声 行動ネットワーク入間(平和ネット)環境部

✉ heiwatokoe@gmail.com ☎ 090-1213-3579 (石毛)



Photo: 森の父さん花鳥風穴 <http://www.tousan13.com/>